

バリ＆ロンボク・レポート

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/>

第46号 2013年12月発行



筆者11月中旬から12月上旬までインドネシアに滞在中で、12月初め前後はロンボクに居ります。

ロンボクも丁度雨季が始まりましたが、殆ど雨の降らない暑い日や一日曇りがちで少し蒸し暑い日、また風が吹いて涼しい日が交互にあり、現地人も季節の変わり目で注意しないと風邪を曳いてしまう時期です。

スコールも時々あり、空港近くで降ると飛行機のフライト・スケジュールにも影響を与える時期です。

さてロンボク島の空の玄関・ロンボク国際空港(LOP)ですが、2011年10月に旧空港から新たに開港してから約2年が経ちました。

インドネシア東地区の国際ハブ空港としての位置付けですが、中々拡張工事が進んでいません。

相変わらず2,750mの滑走路1本と2つの小さなターミナル・サテライトで運営しており、国際線乗り入れ

も殆ど増えています。

空港用地は広大なのですが、まだまだ需要が少なく2年前と殆ど変わっていません。

ただ今回筆者も利用しましたが、ロンボクとクアラルンプール(以降KUL)間をエア・アジアが新たに就航しています。



ロンボク国際空港到着前
天気が良ければ海のリゾートの
ギリ3島が望める。真ん中がギリ・メノ



ロンボク国際空港ターミナル
開港した2年前と変わっていない

ロンボク周辺に住むインドネシア人が安い労働力として、マレーシアのKUL周辺へ毎日のように出稼ぎに出掛けています。

インドネシアもマレーシアも同じイスラム圏であり、言葉もインドネシア独特の言い回しもありますが、インドネシア語のベースはマレーシア人が使っているマレー語なので、殆どの会話は一緒です。

豊かなマレーシア人が言葉に支障がなく、雇用費用の安いインドネシア人のメイド等を多く雇用している背景が分かります。

日本からエア・アジアを利用し、羽田からKULへ23:55発の深夜便で行きますと定刻で朝6:40頃に到着します。 KULからのロンボク行き朝8:35発ですので、乗り継ぎでのフライト・チケットは少しでも遅れる間に合わなくなるので手続きでは購入できません。

よってKULに宿泊してから、次の日の同じ時刻のフライトでロンボクに向かいます。 11:45頃着でフライト時間は約3時間です。

ロンボクからKUL行きフライトは、12:15発です。

ロンボクお出掛けの際は、LCC のエア・アジア利用もご検討願います。

マリーン・スポーツが満喫できるギリ・メノに一度はお越しください。

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/> Casablanca

のお問い合わせは、 shimaint@r4.dion.ne.jp へ



ロンボク国際空港の駐機する
エア・アジア及びライオンの航空機



ロンボク国際空港内の
空港使用料支払い窓口
国際 Rp150,000、国内 Rp25,000



ロンボク国際空港内の
国際線出国検査窓口